

【来賓挨拶】

登壇者(敬称略) ※肩書はイベント開催当時のもの	井上 博雄 経済産業省 商務・サービス審議官
-----------------------------	------------------------

日本のスポーツ産業は、2022 年に 11.6 兆円と過去最大の市場規模に達しました。政府は 2030 年までにこれを 15 兆円へ拡大することを目指し、取り組みを進めております。

一方、日本は特にプロスポーツ興行等の比率が低く、資金循環面では放映権収入や他産業・海外等からのスポンサー収入などの伸びにも成長余地があるとの指摘もございます。スポーツリーグやクラブの価値を適切に評価し、収益力を高め、スポーツの成長産業化に向けた環境整備を図ることは極めて重要と考えております。

例えば、フランスでは、スポーツイベントの主催者に一定の権利を認める「主催権」が法制化されています。各国の事例から得られる知見も踏まえ、日本の実態に即した制度の在り方を検討し、資金循環を促進する健全なスポーツエコシステムを構築していくことが重要と考えております。

経済産業省は令和 6 年度から「スポーツエンタメ・コンテンツ海外展開支援事業」により、海外市場へのプロモーション、インバウンド受け入れ体制の整備を支援しております。国内でもスポーツの価値を活用した課題解決型パートナーシップの拡大に向け、企業とスポーツクラブの共創を後押ししております。

こうした取り組みを、スポーツエコシステムの構築と地方創生につなげていければと考えております。本日の議論が日本のスポーツエコシステムの未来を切り開く大きな一歩となることを心よりご期待申し上げます。